

2021年8月10日

News Release

芙蓉総合リース株式会社
代表取締役社長 辻田 泰徳
東京都千代田区麴町5-1-1

若者による「フェムテック」等のビジネス創出プログラム 「ジェンダークエスト」に協賛 ～ジェンダーや女性に関する課題の解決に向けて学びビジネスを創造する 若者たちを応援～

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 辻田泰徳、以下「芙蓉リース」）は、東京工業大学関連のベンチャーキャピタルである株式会社みらい創造機構、一般財団法人日本女性財団等が企画・運営する「ジェンダークエスト」にスポンサーとして協賛しました。

「ジェンダークエスト」は、Z世代（16～25歳）の学生・社会人等の多様な人材が集まり、性別や専攻を問わない混成チームで、ジェンダーや女性の課題について学び、女性が抱える健康の課題をテクノロジーで解決する「フェムテック」等のビジネスを創造するプログラムです。

芙蓉リースは、「ジェンダークエスト」に協賛することで、女性に関する課題等の解決に向けて学びビジネスを創造する若者たちを応援します。

芙蓉リースグループは、多様性こそが成長の原動力であると考えております。特に女性の活躍については経営上の重要課題と捉えており、女性が従来以上に持てる能力を発揮し活躍できる環境づくりに向け、様々な施策に取り組んでいます。

2017年度

「特例認定マーク プラチナくるみん」を取得

「くるみん」認定は、次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定した企業のうち、行動計画に定めた目標を達成したなどの一定の基準を満たした企業に対し、子育てサポート企業として、厚生労働大臣より認定を受ける制度。また、「プラチナくるみん」認定は、くるみん認定を受けた企業のうち、より高い水準の取組みを行った企業に対し、優良な子育てサポート企業として特例認定を受ける制度。



2018年度

「イクボス企業同盟」へ加盟

「イクボス」とは、職場で共に働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のことで、「イクボス企業同盟」は、積極的に自社の管理職の意識改革を行って、新しい時代の理想の上司（イクボス）を育てていこうとする企業のネットワーク。特定非営利活動法人ファザリング・ジャパンが運営。

2021年度

「女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画」

- 女性社員の採用比率 40%以上
- 女性社員の管理職比率 30%以上

芙蓉リースグループは事業を通じて解決を図ることができる社会課題をマテリアリティ（重要な取り組み課題）として特定し、その中の一つとしてSDGsの目標5「ジェンダー平等を実現しよう」の達成を目指しております。今後とも、社会課題の解決に積極的に関与し、同時に企業としての成長を目指すCSV（共有価値の創造：Creating Shared Value）の考えに基づき、女性の活躍推進や多様な強みを持つ人材の育成を通じ、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【ジェンダークエスト 公式サイト】 URL : <https://genderquest.net/>

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室（担当）木村・渡邊

電話番号 03（5275）8891 URL <https://www.fgl.co.jp/>